

飼い犬用引きひも(紐)のJISが制定されました!!

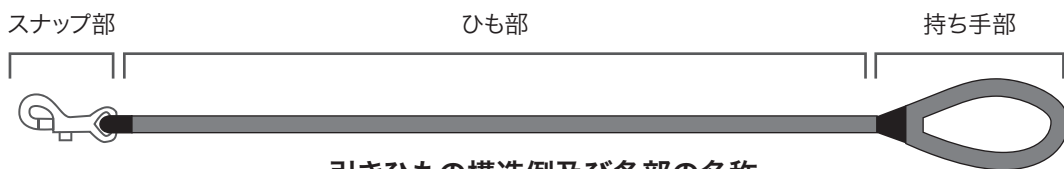
2009年に国民生活センターから「特に犬の散歩用として使用される引きひもについて、不良及び誤使用によって大きな事故(物損事故、転倒事故、噛みつき事故など)につながるおそれがある」と報道発表がありました。

引きひもの品質確保にかかる公的な規格が存在しなかったことも不適切な製品の流通理由であることから、安全・安心な引きひもを提供するために**2018年3月20日にJIS S 9100『飼い犬用引きひも(紐) — 強度及び表示』が制定されました。**

【適用範囲】

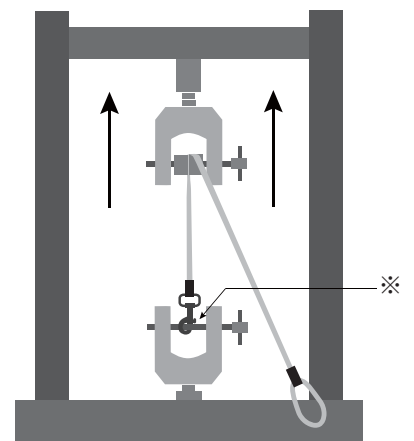
体重40kgまでの飼い犬1頭の散歩用に使用する飼い犬用引きひも(紐)〔「リード」とも呼ばれる〕が対象。伸縮式引きひもや、多頭用など、特殊な構造の引きひもは、この規格の適用範囲外。

【試験方法の概要】



引きひもの構造例及び各部の名称

- (1) 試料のスナップ部とひも部とを引張試験機に固定した状態で150mm/minの速度で引っ張る。
- (2) 破断に至るまでの最大荷重(N)を測定し、試料3本の内、最も低い値を引張強度とする。
- (3) 持ち手部とひも部との接続に用いる材料及び／又は接続方法が、スナップ部とひも部との接続のものと異なる場合には、持ち手部とひも部についても同様に試験を行う。



※スナップ部などを引張試験機に固定するときは、引張試験機の棒状のジグに引っ掛ける方法などとしてもよい。

【基準値】

適用体重	引張強度
10kgまで	300N以上
20kgまで	600N以上
30kgまで	900N以上
40kgまで	1200N以上



このJIS S 9100『飼い犬用引きひも(紐)ー強度及び表示』の基準値は、2017年7月3日付で改訂された、一般社団法人 日本ペット用品工業会の『ペット用品統一表示ガイドラインVer.Ⅲ』の「犬用引きひも(リード)」の基準値に対応しております。

また、ボーケンでは、『ペット用品統一表示ガイドラインVer.Ⅲ』に基づく品質基準Ⅰ・品質基準Ⅱの各種試験を実施しております。



ペット用品工業会の品質基準項目	ボーケンでの試験可能項目
強度試験（犬用首輪、リード、胴輪、鎖・ワイヤー）	●
染色堅牢度（耐光・洗濯・水・摩擦）	●
寸法変化率試験	●
滑脱抵抗力試験	●
縫目強さ試験	●
把手強度試験	●
ファスナ強度試験	●
面ファスナ強度試験	●
安全性試験（ホルムアルデヒド）	●
安全性試験（食品衛生法）	●
毛硬さ・耐熱温度（デンタルブラシ）	●
液性（洗濯用合成洗剤）	●
耐熱温度・耐冷温度（ブラシ・クシ・ハサミ・爪きり・毛玉取り）	●
耐荷重（観賞魚水槽台）	●
温風温度・風速（ドライヤー）	●（提携先の JET 様で実施）
観賞魚用ヒーター試験	●（提携先の JET 様で実施）

※JET:一般財団法人電気安全環境研究所

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

大阪事業所 生活用品試験センター

TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126

東京事業所 生活用品試験センター

TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387